

勤務（予定）証明書記載に関するFAQ（R3.10～）

Q 1	新型コロナウイルス感染症の影響で、勤務はしていませんが、休業補償を利用し、給与の補填をしている状況です。この場合は、勤務日数・時間にはどのように記載すればいいですか
A 1	休業補償により給与の補填をしている部分は、有給休暇と同様に、勤務日数・時間には <u>含めて</u> 記載をしてください。該当する期間は「新型コロナウイルス感染症対応休業による国や都の補償を受けた期間」にご記載ください。令和3年度9月以前と記載方法が異なりますのでご注意ください。
Q 2	Q 1 で指摘している休業補償とはどのようなものを指しますか？
A 2	国や都道府県より、新型コロナウイルス感染症及びまん延防止の措置の影響により休業させられた労働者のうち、休業中に賃金（休業手当）を受けることができなかつた方に対し支給されるものを指し、国や都道府県からの設備投資の補助など休業によらない補償は含まれませんのでご注意ください。
Q 3	在宅勤務は勤務実績に含めますか
A 3	在宅勤務は勤務にあたりますので、日数・時間に含めてご記載ください。
Q 4	フレックスタイムの場合は、契約時間はどのように記載すればいいですか
A 4	雇用契約の内容を「4 雇用内容」にご記載ください。 その中で変動がある場合は、「10 備考欄」に詳細（例：12時～15時はコアタイム、他は合計7時間になるよう調整可能）をご記載ください。
Q 5	勤務時間を管理していないので、勤務時間を記載できないのですが、どうしたらいいですか
A 5	入園の選考は、契約時間及び直近6か月の勤務実績を基準とし、判断します。そのため、勤務時間が空欄の場合は、勤務時間の確認がとれないため、時間数が記入されている場合と比べて不利となる場合があります。 そのため、時間外勤務は管理していないが、最低限本契約は満たしていると会社が判断している場合は、「契約の時間×勤務日数」の時間を記入する等、一定の時間が分かるよう記載をお願いします。
Q 6	月の途中で産前休暇に入ったため、半月分の実績しか書けない月がありますが、その月も記載が必要ですか
A 6	月の途中で産休や育休に入った場合や復職した場合は、該当月は直近の勤務実績から除いて記載してください。 例) 9月20日から産前休暇に入ったため、9月の実績が9/1～9/19までしかない →9月分は直近の実績に含めず、最新月を8月分の実績としてください。
Q 7	最近6か月の就労実績において、①に最新月を書かなければいけないところ、⑥を最新にしてしまいました。書き直す必要がありますか
A 7	最近6か月の就労実績が、読み取れる場合は、書き直す必要はありません。

Q8	今後の時短勤務の内容を「8 育児短時間勤務の取得期間及び勤務時間」に記載する必要がありますか
A8	「8 育児短時間勤務の取得期間及び勤務時間」の欄は、過去または現在に育児短時間勤務を取得している場合に記載いただく欄ですので、今後の予定を記載いただく必要はありません。

Q9	まだ、該当の保護者が復職後に育児短時間勤務を取得することが決まってないのですが、「7 保育所入所となった場合、入所月内に育児休業を終了し、「4 雇用内容」を変更せず職場に復帰することが可能ですか」の欄の記載はどうすればいいですか
A9	育児短時間勤務を取得予定の場合は、「4に記載の契約のまま育児短時間勤務取得予定」にチェックをつけてください。なお、「可能」にチェックした場合も、復職後育児短時間勤務を取得しても大丈夫ですので、現時点での予定にチェックをつけてください。

Q10	時間外手当は翌月分の総支給額に記載すればいいですか															
A10	<p>当月の時間外手当が、翌月支給の場合は、翌月の総支給額にはいるように記載してください。</p> <p>例) 7月の勤務実績に応じて支給される給与は、8月20日支払いの場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総支給額</th> <th>要勤務日数</th> <th>勤務日数</th> <th>実労働時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月</td> <td>350,000円 [①]</td> <td>20日</td> <td>20日</td> <td>150時間</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>280,000円 [②]</td> <td>22日 [③]</td> <td>22日 [④]</td> <td>180時間 [⑤]</td> </tr> </tbody> </table> <p>①→7月の勤務実績に応じて支給される給与 ②→6月の勤務実績に応じて支給される給与 ③～⑤→7月の勤務実績</p>		総支給額	要勤務日数	勤務日数	実労働時間	8月	350,000円 [①]	20日	20日	150時間	7月	280,000円 [②]	22日 [③]	22日 [④]	180時間 [⑤]
	総支給額	要勤務日数	勤務日数	実労働時間												
8月	350,000円 [①]	20日	20日	150時間												
7月	280,000円 [②]	22日 [③]	22日 [④]	180時間 [⑤]												

Q11	間違いやすい点を教えてください。
A11	<p>よく間違いやすい点を一例としては以下のとおりです。</p> <p>なお、下記は一例ですので、お手数ですが、改めて記載内容に誤りがないようご確認をお願いします。</p> <p>①社印の押印がない</p> <p>②「4 雇用内容」欄で契約日数及び勤務時間の記載がない</p> <p>③「6 最近6か月の就労実績」において、有給休暇が日数・時間に含まれていない</p> <p>④現在、育児休業中だが、産休・育休の記載がない。また、最近6か月の就労実績に産休・育休の内容を含めて記載してしまっている。</p> <p>⑤育児短時間勤務を取得しているが、該当欄に証明がない。または、育児短時間勤務の証明期間が最近6か月の就労実績と一致していない</p>